

研究機関名：仙台医療センター

受付番号：

【研究課題名】

麻酔脳波計による麻酔深度と小児覚醒時興奮の関連の検討

【研究期間】

西暦 2020年 11月(倫理委員会承認後) ～ 2022年 10月

【研究の対象】

2020年3月10日から2020年10月20日までの期間で1-10歳の基礎疾患がない120分以内の手術を全身麻酔下で受けた患者様

【研究の目的・方法】

全身麻酔後に高率に発生する小児覚醒時興奮では、しばしばドレーンやカテーテル抜去、自傷行為を認め、医療従事者による抑制や鎮静が必要になることがあります。また、患児の親、介助者にとっては不愉快な経験となり長年研究がなされてきましたが、詳細な機序や原因は不明のままです。近年、小児でも実用可能な麻酔脳波計が用いられており麻酔深度を容易に判定できるようになりました。そこで、術中の麻酔深度が小児覚醒時興奮に関連しているかを検討します。

【研究に用いる試料・情報の種類】

身長、体重、術前不安 (mYPAS スコア)、麻酔時間、手術時間、麻酔覚醒時間 (手術終了から抜管までの時間)、術中フェンタニル使用量、麻酔法、術中麻酔脳波値 (PSI 値)、PAED スケール等電子麻酔記録装置に記載されているデータ

【外部への試料・情報の提供】

なし

【試料・情報を利用する者の範囲】

	氏名	所属	役割
研究分担者	吾妻俊弘	仙台医療センター麻酔科 部長	研究指導
研究協力者	吉田 亜古	仙台医療センター麻酔科 医師	研究指導
研究協力者	狩野 たか子	仙台医療センター麻酔科 医師	研究指導
研究協力者	渡辺 洋子	仙台医療センター麻酔科 医師	研究指導

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

仙台医療センター 麻酔科 金谷 明浩 (代表研究者)

〒983-8520 仙台市宮城野区宮城野2-11-12

TEL: 022-293-1111

FAX: 022-291-8114